

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。

なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の試料（例：血液など）や診療情報（例：カルテの情報など）をこの研究に使ってほしくないと思われた場合にも、下欄の問い合わせ担当者までその旨をご連絡下さい。

《試料・情報の利用目的及び利用方法》	●研究の名称 放射線治療における超音波治療装置を用いた膀胱蓄尿量の管理に関する研究
	●研究の対象 2024年1月～2024年3月に当院で前立腺がんに対する外部放射線治療を受けられた方 10名 2024年1月～2024年3月に当院で子宮頸がんに対するラルス治療を受けられた方 5名
	●研究の目的 放射線治療では、X線CT撮影により得られた画像を基に、治療計画や治療位置照合が行われていますが、放射線被ばくを伴う問題があります。一方、超音波治療装置は放射線被ばく無く、体内臓器の画像描出が可能な画像取得ツールであり、放射線治療前の膀胱の蓄尿量の把握に利用可能です。 本研究では、膀胱用超音波装置を用いた蓄尿量測定の精度について、放射線治療時に超音波装置で測定した膀胱の蓄尿量とX線CT画像より得られた膀胱の蓄尿量を比較することを評価目的としています。
	●研究の期間 研究機関の長による実施許可日から2026年3月まで
	●利用又は提供を開始する予定日 研究機関の長による実施許可日
●他の機関に提供する場合には、その方法 この研究では外部へ試料・情報を提供しません。	

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

<p>《利用し、又は提供する試料・情報の項目》</p>	<p>●研究に使用する試料・情報 放射線治療時に超音波装置で測定した膀胱蓄尿量、放射線治療計画や位置照合目的で撮影したX線CT画像データ (記憶媒体に保存する場合には、個人を特定する情報は削除し、パスワードをかけ、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。特定の個人を照合するための情報は、研究責任者・研究分担者が保管・管理します。)</p>
<p>《利用する者の範囲》</p>	<p>●機関名および責任者名 浜松医科大学 放射線腫瘍学講座 中村和正</p>
<p>《外国にある者に対する試料・情報の提供》</p>	<p>本研究では該当しません。</p>
<p>《試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称》</p>	<p>浜松医科大学 放射線腫瘍学講座 中村和正</p>
<p>《試料・情報の利用又は他の研究機関への提供の停止(受付方法含む)》</p>	<p>あなたの試料または情報を研究に使用することや、他の研究機関に提供することを望まない場合には、問い合わせ先まで連絡をいただければ、いつでも使用や提供を停止することができます。連絡方法は、以下《問い合わせ先》をご確認ください。</p>
<p>《資料の入手または閲覧》</p>	<p>この臨床研究の計画や方法については、あなたのご希望に応じて資料の要求または閲覧ができます。あなたご自分の研究結果を知りたいと希望される場合は、研究担当者にその旨をお伝えいただければ、他の研究対象者に不利益が及ばない範囲内で、あなた自身にあなたの結果をお伝えします。希望された資料が他の研究対象者の個人情報の場合には、資料の提供または閲覧はできません。</p>

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

「情報の開示」	あなたご自身が研究の概要や結果などの情報の開示を希望される場合は、他の参加者に不利益が及ばない範囲内で、原則的に結果を開示いたします。しかし、情報の開示を希望されない場合は、開示いたしません。 また、本研究の参加者以外の方が情報の開示を希望する場合は、原則的に結果を開示いたしません。
「問い合わせ先」	〒431-3192 浜松市中央区半田山一丁目 20 番 1 号 浜松医科大学 部署名： 放射線部 担当者： 坂本昌隆 TEL： 053-435-2440(放射線治療室), PHS：3446 E-mail： skmt@hama-med.ac.jp